



西良浩一 (さいりょうこういち)
整形外科科長

- 1963年(昭和38年)生まれ
- 1988年(昭和63年)徳島大学医学部医学科卒業
- 1994年(平成6年)徳島大学大学院医学研究科修了
- 2013年(平成25年)教授就任

専門分野

- 脊椎・脊髄外科、スポーツ医学

生涯良い姿勢で自分の足で歩く

皆様、生涯を通じていつまでも若々しい姿勢で、自分の足で歩きたいものですね。そのお手伝いをさせて頂くのが、整形外科です。

腰が悪いと姿勢も悪くなります。骨粗鬆症こつまつしょうじょうになると背中も丸くなります。頸や腰に障害が生じると神経痛になり足腰の力が弱くなり、歩けなくなります。膝や股関節の軟骨がすり減って変形すると痛みのため、満足に歩けなくなります。これら運動器の障害による要介護の状態になることをロコモティブシンドローム(ロコモ)と呼ばれています。

徳島大学整形外科の得意技は内視鏡手術です。小さい切開で体に優しい手術で早期社会復帰を可能とします。頸部、腰部、肩、肘、股、膝、足、これらすべての運動器疾患治療に、内視鏡を応用している施設は国内でも限られています。運動器疾患にお悩みの方、ぜひ当科を受診してください。姿勢や運動に関するすべての病気や障害に対し、我々は最先端の医療を提供し、ロコモを予防するとともに、生涯良い姿勢で自分の足で歩くためのトータルサポート致します。

病院ボランティア大募集

特別な資格がなくても、「患者さんの役に立ちたい」と思っている方なら、どなたでもできます。徳島大学病院では、患者さんのサービス向上を図るため、病院内でのボランティア活動にご協力いただける方を募集しています。

主な活動内容

- 総合案内 ・院内施設の案内・受診手続きの補助
・車いすでの搬送介助
- 患者図書室 ・図書の貸出、整理・病棟への移動貸出
- その他 ・病棟での患者さんの介助等(随時)

左記の活動以外でも、「こんなボランティアをしてみたい!」というご希望がありましたら、総務課までご相談ください。

■病院ボランティアに関するお問い合わせ
徳島大学病院
総務課tel.088-633-7011